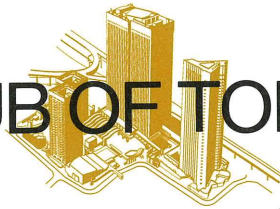




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: MANKIND IS OUR BUSINESS

「ロータリー：人類が私たちの仕事」

2001～2002年度・国際ロータリーテーマ/リチャード D.キング会長

「ロータリーの心を伝えよう—家庭に、職場に、地域に—」

2001～2002年度・東京新南ロータリークラブテーマ/大日方 真会長

本日の例会 2002年2月8日 第734回例会

夜間例会/レディス・デー
～ディナーと講演を聞く夕べ～
卓話「イスラムの世界」

中央大学総合政策学部教授 片倉 もとこ氏
国立民族学博物館名誉教授
(18:00～20:30)

先週報告 2月1日 第733回例会

◎会長報告

- ①本日は、中村健二郎バスターガバナーをお迎えしました。
- ②去る1月7日ご逝去された鈴木重徳会員のへのご高誼に對して、鈴木美智子夫人ならびに東京南RC 蟻川浩雄会員（ご親族）より、ご丁寧な御礼のお言葉を頂きました。
- ③新会員の柴田光彦君のご紹介。



◎社会奉仕委員会報告（渡邊委員）

アイメイトBOXにご協力お願いいたします。

◎慶事披露

誕生日祝/後藤完夫君（2月1日）、関征春君（2月7日）

◎出席報告

会員 67名/出席 44名・欠席 23名（出席規定免除者 9名）
ビジター 4名、ゲスト 1名

国際ロータリー理事会の決定事項の抄録

ロータリアン誌2月号より抜粋

管理運営に関する事項

ロータリーの標語、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」が世界の数地域のロータリーにとり根源的な存在であることを認識し、RI理事会は、この標語の使用の停止を決議した2001年6月の会合における決定を撤回いたしました。

国際会合に関する事項

RI理事会は、事務総長による必要なすべての調整交渉が成立することを前提として、2004年5月23～26日にわたり、日本の大阪市で開催される2004年国際大会をホストするために第2640地区、第2650地区、第2660地区および第2680地区から提出された招致状を正式に受諾いたしました。



新会員の紹介（2002年2月1日入会）

シバタ ミツヒコ

柴田 光彦君

生年月日 1946年9月28日（55歳）
職業分類 国際ホテル
事業所名 (株)エーエヌエーホテル東京
役職 取締役
所在地 〒107-0052 港区赤坂1-12-33
TEL 3505-1111 FAX 3505-1150
自宅住所 〒168-0052 杉並区南荻窪4-6-1
TEL 5336-6813
推薦者 吉岡琢磨君、市川徹氏（元会員）



2月1日/16件93,000円
2001～2002年度累計1,128,000円
多額の御寄付を有難うございました。

蟻川浩雄（東京南）/鈴木重徳が生前皆様に大変御高誼をいただきました。ありがとうございました。河野博之/1月25日の卓話お車代を、全額ニコニコボックスに頂戴しました。（環境保全委員会）柴田陽三/遅れましたが、誕生祝頂き有難うございました。圓谷正和/私と同じく元ロータリー財団奨学生で新会員候補の出張（でばり）さん、ようこそいらっしゃいました。河原勢自/ロータリー情報セミナー御清聴お願いします。石井さんがニコニコボックス用紙はこう云うもんだと示してくれましたので。小杉修造/節分がやって来ます。春が待ち遠しいですネ！庄司泰典/寒い日もありますが、段々と春のおとずれが感じられます。元気一杯やりましょう。福島賢哉/まだまだ寒い日がつづきます。石井さんと目があって、ニコニコと！高須康有/石井さんにはほえまれましたので。感謝の気持ちまで。吉田武/仕事におわれ久々の出席です。申し訳ありません。石井さんごくろうさまです。小杉眞史/2月になりました。元気に寒気を吹きとばしましょう。石井さんに敬意を表して！土屋東一/いろいろありがとうございます。清原元輔/石井さんの前を通りすぎる事が出来ませんでした。2/8レディス・デーよろしく。岸義武/石井さんニコニコごくろうさまです。勝山洋光/石井さんご苦労様です。石井謙次/寒い日が続きます。カゼに気をつけて下さい。皆様、御協力感謝致します。

次週予告 2002年2月15日 第735回例会

卓話予定 イニシエーションスピーチ

「不動産一筋で26年間」

当クラブ会員 尾上 寛君
株式会社 五黄興産 専務取締役

◎第3回クラブセミナー

—身近なロータリー情報—「火曜会の歴史と役割」

ロータリー情報委員長 河原勢自

ロータリー情報委員会の役割は、ロータリーに関する情報、即ちその生立ち、歴史、エピソード、功労者、哲学、規則等を提供することであり、その一環として火曜会の生立ち、歴史、エピソード、役割についてお話をしたい。



当クラブの親クラブである南クラブには1985年当時、南クラブの会長だった田辺さんの発案で始まった「火曜会」(後に「二木会」に名称変更)と呼ばれる会があった。1985年6月に会長を終えた田辺さんは、1986年10月新南クラブを作り、その年度に当クラブにも「火曜会」を創られた。例会とは異なり、くつろいだ雰囲気の中でロータリーについて胸衿を開いて語り合おうという目的であった。

1987年1月6日に第1回の火曜会が開かれた。10年誌には「火曜会」と題して田辺さんが寄稿され、当初の経緯が詳しく書かれている。南の火曜会は210名以上の会員のうち、当初16、7名の出席だったと聞いているが、当クラブの火曜会は当初常時10名以上の会員が出席した。3、40名程度の会員数としてはかなりの出席率だった。

数年続いたマエストロでの火曜会は2つの要素からなっていた。1つは酒を飲みながら非公式な歓談をすること、もう1つはその後アークヒルズ2階にあった鮎屋「司」での二次会で、より胸衿を開いた意見を交換することであった。

1992年度親睦委員長、全日空の河合佐一郎氏の尽力で、素晴らしい眺望の全日空ホテル37階アストラルの個室の利用が可能になった。ここで初めて周囲に気兼ねすることなく会員だけで、マイクも使った自由な歓談が可能となり、然るべきテーマを掲げる方法も可能となった。1993年度親睦委員長の宮本正祥氏の周到な企画や熱心な呼びかけもあって、大変活性化し、常時20名前後の会員が出席するほどの盛況となり、会員65名中32名が出席した時もあった。その後も関氏、川鍋氏、青野氏以下の各年度親睦委員長の御努力と多数会員の支援により盛況が続いている。

火曜会の意義は、大体次の点に要約されるだろう。

①火曜会では、砕けた雰囲気の中で会員の肉声や本音を交換することができるため、ロータリーや会員に対する理解が深まり親近感が増す。

②火曜会では衿を脱いだ対等の感覚で話し合えるので、世代間の交流もスムーズになる。

③ロータリーの連帯も活性化も結局は人と人とのつながり、共感が基礎であるが、火曜会での交流・理解がその原点となっている。

④火曜会の二次会は一次会と連動してオフィシャルなロータリー清談会の意味を持っているので、くつろいだ中で大いに親睦が深まり、その親睦もロータリーの理念の枠組みの中での意義ある親睦となり、参加と共感の第一歩となる。

⑤最も大切な意義は、火曜会で行われる親睦と歓談が二次会も含めてロータリーのあり方、会員の人間関係のあり方等を主題としているので、そこで感得したことがクラブ活動としての各奉仕活動に活かせるのではないかと云うことである。

冗談に、火曜会は「蟻地獄である」とか「クラブ蟻地獄」とか言っているのも、声を掛けて勧誘し、一度出席したらその魅力から逃れられなくなるようにしようと言う思いを表現したものである。蟻地獄はうすばかげろうの幼虫のことだが、「河原かげろう」の後を継いで「高須かげろう」「石井かげろう」「庄司かげろう」が誕生し、やがて岩上、荻野かげろうが襲いかかってくるかと思うとゾクゾクするような恐怖心で期待が膨らむ。

ロータリーライフを楽しむには、第一に会員同士の理解・交流・人間関係の構築が大切であり、その基本部分を火曜会が実現しようとしている。

既に10数年にわたって継続してきた火曜会は多くの会員の努力に支えられており、更に多くの会員がこれを支えてくれるようになることを期待したい。

今後の課題の一つとしては、全日空ホテルのあれだけいい部屋を5時30分から7時30分迄使うということは大変なことで、ホテル側との関係では常時20名くらいの出席を確保しないと難しい面があることや、大勢集まらなければ結局面白くないということがある。

火曜会の出席者が固定しているという指摘があるが、固定出席者がいるから出席の意欲もわき、永続性もでてくる。固定出席者が悪いのではなく、固定出席者をもっと増加させること、できるなら全員が固定出席者になることが理想である。

以上の様に、火曜会はどんな知恵で維持・存在・発展をさせてきたかを全員で考える必要があるのではないか。火曜会の意義の一つは、全員の努力で16年間も消滅させずに維持してきたこと自体にある。

南クラブの二木会は3年あまりで1988年に廃止され、1996年(当クラブ10周年年度)の7月に再度創立したが6ヶ月で廃止されたと聞いている。

年輩会員の出席は不可欠であり、それをどう実現するかも課題であろう。

火曜会は当クラブの誇りと言えるのではないか。

2月定例理事会議事録

日 時 2002年2月1日 例会後 13:40～15:00

場 所 東京全日空ホテル 1F かげろう

出席者 大日方、谷村、清原、村山、島田、吉田(用)、入沢、西澤、新保、吉岡 (順不同・敬称略)

決議事項

1. 新会員候補者2名の入会を承認。
2. 次の環境保全委員会活動を承認。

「マンガで見る環境白書」を港区立青南小学校(4,5,6年生345名)へ贈呈

4/12卓話 田子公道氏(日本マツダ(株)社長室環境担当部長)

3. 休眠扱いの渡部一元会員の下期会費は、30,000円とする。
4. 本嶋公民・大村富俊両会員の出席規定免除期間は、2002年6月末までとする。

報告事項

会長エレクト報告/次年度理事欠員(鈴木重徳氏死亡)のため、理事・副会長/小杉修造会員、役員・会計/立林英昭会員を選任しました。

会長報告/地区年史編纂の件(広報委員会に依頼)

幹事報告/千代田・CグループIM(2/26)の件

国際奉仕委員会報告/R財団奨学金選考試験申込受付:1名

SAA報告/本年度最終例会(6/28)会場は、青雲の間(夜間例会・打上げ会開催)

東京新南ロータリークラブ [http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth]

[会長] 大日方真 [副会長] 谷村義雄 [幹事] 新保國彦

[会報委員長] 小杉真史 [今週の担当] 横山秀明

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階 TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h9.dion.ne.jp

例会日/例会場/毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111